

鴨居中だより

横須賀市立鴨居中学校校長 山田伊久男

保護者の方と一緒に読みましょう

平成30年(2018年)6月6日 NO.3

5月は、生徒たちが地域や校外の方々とふれあう機会が、多くありました。本校の活動にご協力くださったり、本校を愛してくださったり、そういう方々に心より感謝いたします。校内でしっかり取り組んでいることを、みなさまに褒めていただく中で、生徒たちが自信を深めています。

2年生マナー講座 ～ 生徒総会

キャリア教育の一環として2年生がマナー講座に参加しました。社会人の研修に呼ばれるようなプロの講師の方をお招きしました。講師のみなさんは、横須賀市内で20校以上の中学校を何年も回っていらっしゃる方々です。また、一緒に来られたお一人は、実は退職された校長先生です。そういう方々が2年生を大絶賛されました。体育館への移動の仕方、聞くときの姿勢、名刺の受け渡しの際に講師の方のところへ来て実践を申し込んだ人たちの意欲、控えめな人も一生懸命に参加している様子、代表者の感謝の言葉がその場で考えられた素直な心情であったことなど…。そして、なにより、生徒たちが素直でまっすぐな気持ちで取り組んでいるであろうことと、職員が生徒たちと一緒にあって真正面から楽しみながら取り組ん



でいることに、感激されていました。スタッフの方が最後に「鴨居中は去年もとても素晴らしかったんですよ。」とおっしゃいました。3年生、2年生と良い伝統がつながっているのです。また、2年生が褒められたことの多くは、校内でどの学年でも行われている、いわば「鴨中スタイル」です。それが、こんなにも高く評価されるのです。自信になります。きっと、各学年の校外行事でもその力を発揮してくれることでしょう。

生徒総会の最後には、その「鴨中スタイル」を、どう高めていくか、どう実行していくか、クラスごとに決意を発表しました。堂々とした姿に感動しました。全校生徒の前で発表するのはとても勇気のいることですが、みんなよく頑張りました。壇上に上ったのは一部の代表ですが、あの発表のために、クラスの課題や理想の姿を話し合ったり、役割分担をしたり、みんなで協力したことでしょう。こういうさまざまな準備の取り組みの中で、自分のクラスに対する愛情や所属意識が高まっていき、「うちのクラス」という言い方がしっくりとくるようになるのだなと思いました。長い1年間には、良いときだけでなく悪いときもある



でしょう。そんなときは、この生徒総会のことを思い出して、みんなでエネルギーをたくわえて、頑張ってもらいたいと思います。



PTA 総会、部活動保護者集会、親ガモの会、連合町内会

お忙しい中、保護者や地域の方々に、色々な形で学校に来ていただきました。みなさまのご協力があってはじめて、学校で色々な活動を行うことができます。昨今、PTAの取り組みをはじめと



する色々な機会に、保護者の方になかなか集まっていただけいないというのが、多くの学校の悩みとなっています。しかし、本校では総会や部活保護者会に多くの保護者の方が来てくださいました。親ガモの会では、ご自分のお子さんたちはもう卒業したというPTAのOBの方が、笑顔で鴨居中への愛を語ってくださいました。連合町内会の総会のおりには、地域の方が各学校や各園に対して高い関心を示してくださいました。「現役のPTA」「PTAのOB」「地域の方々」といった「鴨中サポーター」のみなさまとの結びつきに感謝して、さらに力強いものにしていきたい、そのために学校は何をすべきだろう、と考えた5月でした。

YYフェスタ・健民運動会

この鴨居の地域には、地域のみなさまが企画してくださる楽しい行事がいくつもあります。

13日のYYフェスタでは吹奏楽部が鴨居幼稚園とコラボする予定でした。残念ながら雨で出演できませんでしたが、事前の合同練習を、本校で楽しくやることができました。

27日は鴨居地区の健民運動会。中学生も少数ながら小学生とともに頑張っていて、大人の方たちがとてもうれしそうでした。（小学生は町内の応援を盛り上げていて、びっくりしました）

中学生は部活や勉強などで忙しい毎日だと思いますが、できるだけ地域の行事には参加してほしいと思っています。中学生や中学校が地域に期待され、地域に愛される存在であってほしいのです。夏にはお祭りもあります。私も楽しみにしています。



幼保小中合同防災訓練

雨で延期になった幼保小中合同防災訓練を24日に行いました。学年ごとに全員が校庭にそろったらどんどん3丁目公園へ移動します。ただし、園児を手助けする有志約100名は、園児が中学に来てから、合流して避難するというスタイルで行いました。物音がほとんどなく、スムーズに行動できていました。特に1年生は、中学生になってまだ2ヶ月でしたが、立派に行動できていました。見学に来られた市役所や連合町内会の方々が口々に褒めてくださいました。

ところで、訓練のポイントは、①「どれだけ多くの人か」②「どれだけ実際の混乱をイメージできるか」にかかってくる。指示に従って行動さえできればOKということではありません。自分の頭で考えながら行動する必要があります。もし、けが人が出たら？道が寸断されていたら？…。という具合です。実はあの日、疲れのせいか、動けなくなった園児を、抱きかかえて連れ帰った鴨中生がいたそうです。さて、あなたでしたら？



ボランティアのみなさま

本校では年間通して4種のボランティアの方にお世話になっています。（図書、検定、学習、



ファーム) 先日、図書室前の飾り付けを作ってくださいました。また、7組の生徒と花壇の草取りをしていただきました。みなさまの本校生徒に対する愛情の深さに、感謝するばかりです。学校としても、生徒と良いふれあいの機会にさせていただけるようにしたいと思います。

